

(4) 豊島区都市づくりビジョン(平成27年3月)

豊島区の都市づくりを取り巻く環境の大きな変化に的確に対応し、将来を見据えた都市計画に関する基本的な方針とするため、都市づくりの総合的な指針として「豊島区都市づくりビジョン」を策定しました。

この「都市づくりビジョン」においては、目指すべき将来像を明確にし、その実現に向けて都市再生を着実に推進していくため、池袋副都心の都市づくりの基本的な考え方を「東京の魅力を担う池袋副都心の再生方針」として示しています。

① 池袋副都心の骨格と土地利用方針

拠点：多様な都市機能の高度な集積により、国内外の人々から選ばれる国際性の高い拠点を形成

都市軸：グリーン大通りからアゼリア通りを「池袋副都心軸」に位置づけ

土地利用：池袋駅や庁舎跡地では、業務、文化、芸術、情報発信など多様な機能を集積・連携

：周辺では、街区再編により都市機能の集積、防災性の向上、歩行者の安全性を確保

② 都市づくり方針

・高度な防災機能を備えた都市の実現・人に優しい交通環境の構築

・ライフステージに応じた良好な住環境の整備・エネルギー効率の高い低炭素型都市への転換

・みどりの回廊に包まれた憩いの創出・個性ある美しい都市空間の形成

・文化を軸としたにぎわいと活力の強化・健康を支える快適な都市づくりの展開

③ 池袋副都心を再生へと導く都市整備プロジェクトの推進

1.池袋駅の再生、2.「池袋駅東西連絡通路（東西デッキ）」の整備推進、

3.池袋駅東口駅前街区再編まちづくりの推進、4.庁舎跡地の整備、

5.庁舎跡地周辺まちづくりの推進、6.池袋駅西口駅前街区再編まちづくりの推進、

7.池袋駅西口周辺まちづくりの推進、8.東池袋駅周辺まちづくりの推進、

9.南池袋2丁目地区街区再編まちづくりの推進、10.造幣局東京支局移転後の跡地整備、

11.造幣局南地区まちづくりの推進、12.池袋駅周辺でのユニバーサルデザインの推進、

13.環状5の1号線の整備促進

図表2-4-3 池袋副都心を再生へと導く都市整備プロジェクト



(5) 池袋副都心交通戦略

池袋副都心において、「池袋副都心整備ガイドプラン」では、池袋に暮らし訪れるすべての「ひと」が主役となり、豊かさが感じられる「まち」づくりを進めていくことを掲げています。

こうした中、池袋副都心周辺では複数の都市計画道路の整備が進んでおり、これによる交通環境の変化は、自動車に過度に依存しない「ひとが主役」となる都市のあり方へ見直していく、貴重な転機となっています。

そこで、池袋副都心整備ガイドプランに示す将来像と、今後の交通施策のあり方を目標に据えた上で、錯綜することが予測される様々な交通の課題を可能な限り解決できる道筋を示すため、平成21年度より2ヵ年をかけて検討し、池袋副都心交通戦略～池袋の交通のあり方を考える～(平成23年9月)を策定しました。

本戦略の概要として、目標と基本方針について以下に記載します。

《目標とする交通環境》

駅からまちなかへの人の流れを生み出し、住む人、訪れる人にとって楽しいまち

《4つの基本方針》

交通サービスとその水準を具体化し、交通サービスを支えるための施策や実現化に向けた行動を指針として示します。

方針1：歩行者を優先する交通環境の創出

- ①歩行者を優先する道路の形成
- ②安全で快適な歩行区域の形成

方針2：回遊性の向上

- ①歩行者ネットワークの形成
- ②副都心内の移動を支援する公共交通の充実

方針3：交流を育む拠点性の向上

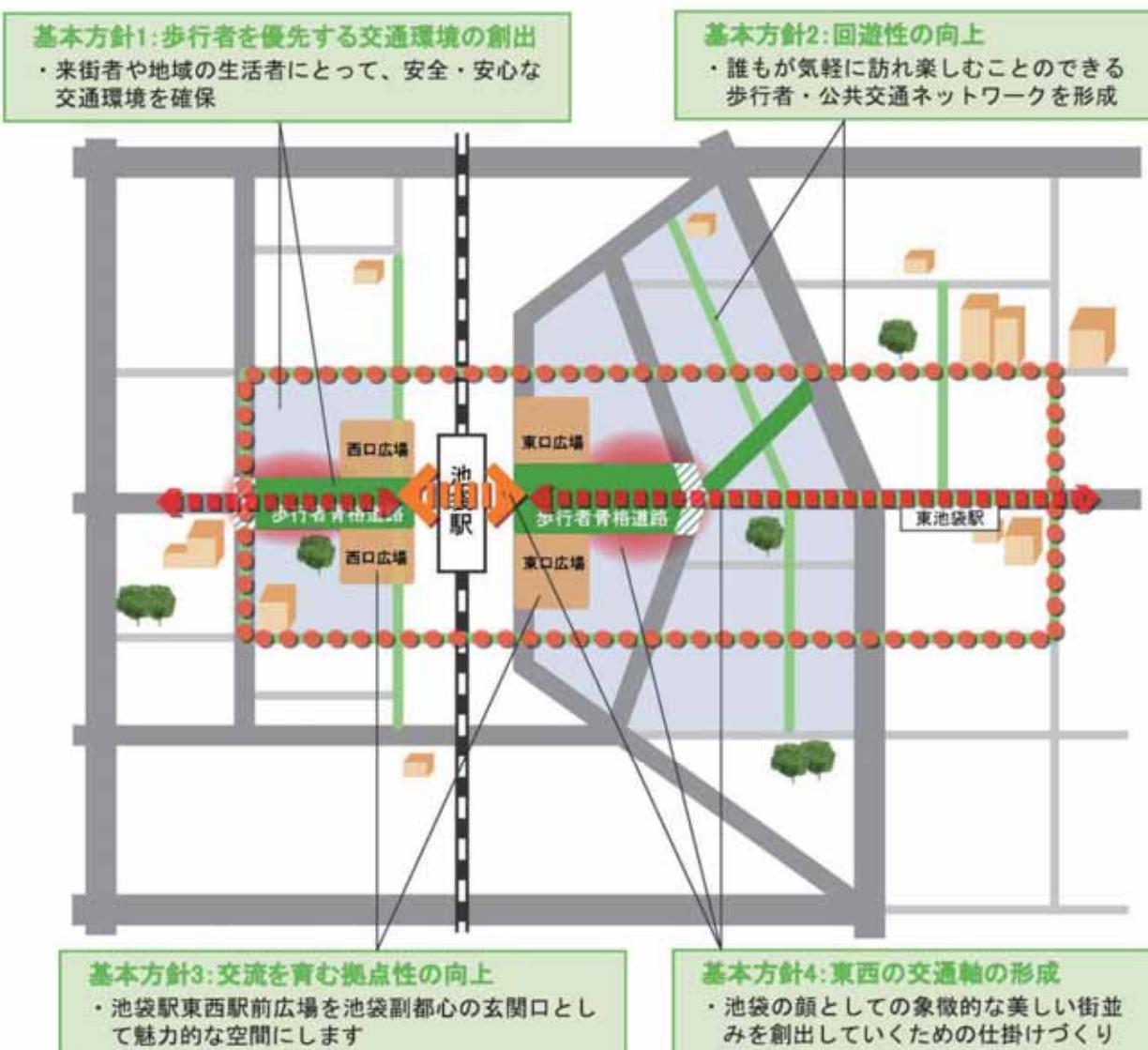
- ①歩行者のたまり空間の創出
- ②バス等の結節機能の向上

方針4：東西の交通軸の形成

- ①魅力ある公共交通システムによる交通軸の構築
- ②新たな都市空間の創出

④ 池袋駅東口・西口の一体化

図表 2-4-4 基本方針にもとづく将来の交通環境イメージ



凡例

基本方針1 歩行者を優先する交通環境の創出

- 1) 歩行者を優先する道路の形成 … (■)
- 2) 安全で快適な歩行区域の形成 … (○)

基本方針2 回遊性の向上

- 1) 歩行者ネットワークの構築 … (—)
- 2) 副都心内の移動を支援する公共交通の充実 … (●●●)

基本方針3 交流を育む拠点性の向上

- 1) 歩行者のたまり空間の創出 … (□)
- 2) バス等の結節機能の向上 … (□)

基本方針4 東西の交通軸の形成

- 1) 魅力ある公共交通システムによる交通軸の構築 … (←→)
- 2) 新たな都市空間の創出 … (○)
- 3) 池袋駅東口・西口の一体化 … (▲▲)